

目 次

はじめに

- 1 「デーノタメ遺跡の発掘調査成果について」
北本市教育委員会文化財保護課 齊藤成元・・・1
- 2 「デーノタメ遺跡の特質と重要性―森と水辺に展開した巨大集落の実像―」
明治大学文学部教授 阿部芳郎・・・7～8
- 3 「漆が語る縄文時代の工芸技術」
明治大学名誉教授 宮腰哲雄・・・9～14
- 4 「植物の栽培管理からみたデーノタメ遺跡」
森林総合研究所 能城修一・・・15～18
- 5 「デーノタメ遺跡の保存と活用のイメージ」
株式会社歴史環境計画研究所 秋山邦雄・・・19～24

例言

- 1 本書は北本市教育委員会が主催するシンポジウム「デーノタメ遺跡が拓く縄文の世界Ⅰ」の予稿集である。
- 2 本書の編集は北本市教育委員会が行った。
- 3 本書の内容は無断での引用・転載を禁ずる。